



申 申込先 詳 詳細の問い合わせ先

料金の表示のないものは無料です

工石山のツツジを訪ねる春の登山

自然ガイドと一緒に、たくさんの花が咲く春の工石山を訪ねてみませんか。

対象 小学生以上（小学生は保護者同伴）

日時 4月15日(土)・16日(日)9時半～15時半。各日帰り。

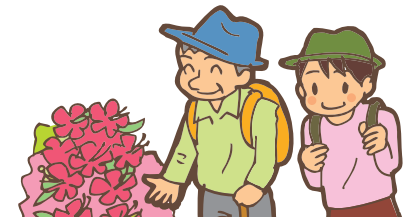
場所 工石山、工石山青少年の家（土佐山高川1898-33）

定員 各日先着27人

料金 400円（保険代・資料代等）

申込 3月12日(日)～26日(日)8時半～17時、電話で。月曜日は休館。

ほか JR高知駅南側からの無料送迎バスあり（先着14人）。



申 詳 工石山青少年の家 ☎895-2016

あなたの知らない鏡川 Mirage of KAGAMIGAWA

県外の若手写真家2人による鏡川をテーマにした写真展です。滝のある上流から穏やかな下流まで、さまざまな表情の鏡川をぜひご覧ください。

日時 3月4日(土)～12日(日)10時～17時

場所 ミニシアター蛸蔵、蠟工ミュージアム（南金田28）

問い合わせ ▶市文化振興事業団、8時半～17時15分。月曜日および祝日は休館。

詳 市文化振興事業団 ☎883-5071

れんけいこうち日曜市 出店事業スタンプラリー

県内市町村の事業者が出店する日曜市の「れんけいこうち」小間を周遊するスタンプラリーを開催します。応募者の中から毎週抽選でプレゼントが当たります。

日時 3月5日(日)・12日(日)・19日(日)9時～13時

申込 各日とも、れんけい小間でスタンプを押した応募台紙を、小間に設置された回収ボックスに当日中に投函。

詳 産業政策課 ☎823-9456

たけのご掘りに チャレンジ in 久重

里山の風景が広がる久重地区で、お子さんと一緒にたけのご掘りや山菜探しを楽しみませんか。

対象 小・中学生とその保護者

日時 4月23日(日)9時～14時。小雨決行。

場所 久重地区（久礼野公民館前に集合）

定員 27人

料金 800円（昼食・保険代）。別途、お土産のたけのご代1家族500円。

申込 3月18日(土)～22日(水)8時半～17時、電話で。申し込み多数の場合は抽選。

月曜日は休館。

ほか JR高知駅南側からの無料送迎バスあり（先着14人）。

申 詳 工石山青少年の家 ☎895-2016

プラネタリウム新番組 「宇宙天気予報」

宇宙空間では強い「エネルギーの風」が吹き荒れることがあります。一体、宇宙で何が起きているのでしょうか。宇宙天気予報の秘密を紹介します。

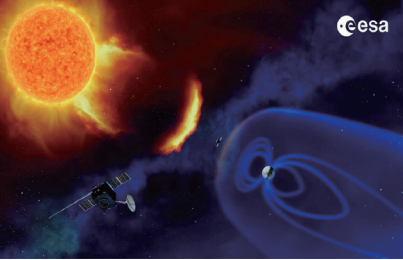
期日 3月14日(火)～6月25日(日)

場所 高知みらい科学館プラネタリウム（オーテピア5階）

定員 82席（自由席）

料金 大人500円、高校生300円、小・中学生100円。

ほか 上映時間など、詳しくは高知みらい科学館HPをご確認いただくか、お問い合わせください。



詳 高知みらい科学館 ☎823-7767

わんぱーくこうちで 遊ぼう！

プレイランドひな祭りプレゼント▶小学生以下の女の子にわんぱーくこうちプレイランドのチケット（300円券）を1人1枚プレゼント。

日時 3月5日(日)10時から

場所 わんぱーくこうちプレイランド（槇橋通6-9-1）

定員 先着50人

開園30周年わんぱーくこうちまつり▶園内にチューリップの塔を展示します。

日時 3月25日(土)～4月2日(日)

ほか 4月2日(日)10時から楽しいイベントを開催します。また、春休み期間中の3月29日(水)と4月5日(水)は臨時開園します。ぜひお越しください。



詳 都市整備公社 ☎834-1890

土佐さんごまつり 名作コンテスト

県の伝統工芸品である宝石珊瑚の魅力・加工技術・芸術性等を県内外に発信するため、コンテスト入賞作品・エントリー作品をウェブサイト上で展示します。

日時 3月5日(日)～31日(金)

ほか 期間中、エントリー作品の中からユーザー賞を決定する投票を行います。投票いただいた方の中から抽選でアクセサリーのプレゼントがあります。詳しくは全高知珊瑚協同組合連合会HP（3月5日(日)公開予定）をご覧ください。

詳 全高知珊瑚協同組合連合会

☎846-2333



高知市展専門部講習会

対象 16歳以上の方

日時 作陶体験会▶4月2日(日)・30(日)、5月7日(日)の全3回 彫刻講習会▶全身像コース…4月7日(金)～23日(日)の全12回、抽象コース…4月11日(火)・12日(水)の全2回、頭像コース…4月19日(水)～5月6日(土)の全13回 水彩画講習会▶4月15日(土) 書道講習会「書の小作品を書こう」▶4月16日(日) 工芸講習会「シルクでしぼり染め」▶4月16日(日)

場所 中央公民館（九反田2-1）

申込 彫刻講習会は3月14日(火)必着で、官製はがきを郵送。その他は3月12日(日)8時半から電話で。

ほか 問い合わせ時間は8時半～17時15分（3月31日(金)までは月曜日および祝日は休み）。時間や参加費など詳しくは、文化振興事業団HPでご確認ください。



申 詳 〒781-9529 九反田2-1 市文化振興事業団 ☎883-5071

中央公民館事業 いきいき セカンド☆ライフ講座

水曜日「健康とくらし」コース▶医療や食など、元気に暮らすための知識を身につけます。終活にまつわる話もあります。金曜日「歴史と文化」コース▶よさこい祭り、牧野富太郎や堀川発掘調査など、身近なテーマを学びます。

対象 55歳以上の方

日時 4月19日(水)～6月23日(金)、いずれも13時半～15時。各コース7回。

場所 中央公民館大講義室（九反田2-1）

定員 各コース80人

料金 1コース1,000円

申込 3月17日(金)必着で、往復はがきに、住所・氏名・ふりがな・生年月日・電話番号・性別・希望コース（曜日）を記入して郵送。希望者多数の場合は抽選。定員に達しない場合は翌日から電話で受け付け。

申 詳 〒781-9529 九反田2-1 市文化振興事業団セカンドライフ係 ☎883-5071

中央公民館事業 第93期 高知市民の大学

場所 かるぽーと11階 大講義室 **定員** 各コース先着80人 **時間** 18時半～20時

料金 1コース2,800円。両コース一括4,800円。1日受講500円（空きがある場合のみ）。

申込 3月1日(水)から、電話で。

ほか 問い合わせ時間は、3月31日(金)までは月曜日・祝日を除く8時半～17時15分、4月1日(土)からは月曜日を除く8時半～20時。

詳しくは市文化振興事業団 ☎883-5071へ

■火曜日・総合コース [ロシアのウクライナ侵攻と危機に立つ世界の今]

月 日	講 義 テ ー マ（内容）	講 師（敬称略）
4	4 ロシアは何故ウクライナに侵攻したのか	高知大学名誉教授 岩田 裕
	11 日本とウクライナの政治、経済における共通点 ※オンライン講義の予定	高知工科大学経済・マネジメント学群助教 コスチャンチン・オヴシアンニコウ
	18 ウクライナとその戦争はどこから来て、どこに行くのか?	立命館大学名誉教授 田中 宏
	25 ロシアのウクライナ侵略とアメリカの政府の立ち位置－NATOとアメリカの関係－	高知大学名誉教授 青木 宏治
5	2 ロシアのウクライナ侵略と「平和国家」という日本の軸－国際平和への努力－	高知大学名誉教授 青木 宏治
	9 ウクライナ侵攻とそれに対応するEUの動向	高知大学人文社会科学部教授 霜田 博史
	16 ウクライナ侵攻とそれに対応するドイツの動向	高知大学人文社会科学部教授 霜田 博史
	23 エネルギー資源と軍事力依存のロシアはやがて没落に向かうか?	高知大学名誉教授 岩田 裕
6	30 東南アジアから見たウクライナとロシア	高知大学地域協働学部准教授 石筒 寛
	6 ウクライナ侵攻に対するマレーシア・インドネシアの動き	高知大学地域協働学部准教授 石筒 寛
	13 ウクライナ侵攻と英国の社会状況	高知大学人文社会科学部教授 中川 香代
	20 ウクライナ侵攻で日本の北方領土返還交渉はどうなるか?	弁護士 谷脇 和仁
7	27 人権侵害の視点から見るウクライナ侵攻	弁護士 谷脇 和仁
	4 ロシアのウクライナ侵攻に対する中国（・台湾）の動向	高知大学名誉教授 吉尾 寛
	11 総合討論	複 数 講 師

■金曜日・総合コース [人生100年時代を生きる智慧 未来を支える看護]

月 日	講 義 テ ー マ（内容）	講 師（敬称略）
4	7 生活リズムを整えて健康を守ろう！～よく動き、よく眠る～	高知県立大学看護学部教授 瓜生 浩子
	14 よりよい人間関係を育むために ～聞く技術を考える～	高知県立大学看護学部教授 畦地 博子
	21 ライフステージからみた女性特有の症状とのつきあい方	高知県立大学看護学部教授 渡邊 聡子
	28 生活習慣病とのつきあい方～医療制度改革の動向を知って賢く生きる～	高知県立大学看護学部教授 内田 雅子
5	12 がんと折り合って生きる～家族や身近な人ががんになったら～	高知県立大学看護学部教授 藤田 佐和
	19 延命治療とQuality of Life～そのとき治療をどう選ぶか～	高知県立大学看護学部教授 大川 宣容
	26 最期まで自分らしく家ですごすために～人生会議のすすめ・人生会議って何?～	高知県立大学看護学部准教授 川上 理子
	2 Well-beingを支える医療とケアの仕組み～「ときどき入院、ほぼ在宅」の実現に向けて～	高知県立大学看護学部教授 久保田聡美
6	9 精神障がいをもつ人がその人らしく生きることを支える	高知県立大学看護学部教授 田井 雅子
	16 発達障がいのある子どもとその家族を支える	高知県立大学看護学部教授 池添 志乃
	23 子どもとともに地域で生きる～自然災害への日頃からの備えを通して考える～	高知県立大学看護学部准教授 佐東 美緒
	30 日々の生活に潜む「災害」～人生後半に遭遇する可能性が高い急な病気や出来事と、そのための備え～	高知県立大学看護学部教授 竹崎久美子
7	7 災害時に、住民参加ですべての被災者の安否と健康状態を把握する仕組み COACHES（コーチーズ）	高知県立大学看護学部教授 木下 真里
	14 災害後の避難生活を健康に過ごすためにできること	高知県立大学看護学部准教授 小澤 若菜
	21 家族のエンパワーメント ～病いや災害を乗り越える家族の潜在力の発揮を目指して～	高知県立大学看護学部教授 長戸 和子

